



かおり通信



茅ヶ崎市立香川小学校 27年度 夏休み号 平成27年7月15日

“楽しい夏休みを”

校長 大八木 尚子

前期前半もあと2日で終わります。4月から大きな事故や怪我もなく過ごすことができました。これも、保護者や地域の皆様が、登下校の旗振りや見守り活動に取り組んでくださったおかげと心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ子どもたちが楽しみにしている長い夏休みが始まります。今年は7月18日（土）から8月30日（日）までの44日間です。夏休みは、ふだん学校生活ではなかなかできない体験をするいい機会でもあります。自然とのふれあいや色々な行事への参加、人とのかかわり、課題への挑戦・・・等、五感で感じたり、発見したりすることを通して自信や満足感を味わえるといいですね。また、一生懸命取り組んだ作品や成果ができあがりましたら9月に学校へお持ちください。楽しみにしております。

長い休みとなりますので、生活のリズムを整えながら体調管理を行い、事故や怪我のないよう気をつけて楽しい夏休みをお過ごしください。

【9月の主な行事予定】

- ・ 8/31日（月） 授業開始、放送朝会、大掃除、登校指導
- ・ 9/ 1日（火） 登校指導、給食開始
- ・ 17日（木）～18日（金）
6年日光修学旅行

【給食費について】

- ・ 8月の引き落としはありません。
 - ・ 7月の引き落としができなかった方は、9月に現金集金をいたします。
- <給食費9月の引き落とし日>
- 1回目：9月 1日（火）
 - 2回目：9月15日（火）

★今年度も夏季休業中に、南棟の大規模改修を行うためご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしく願います。

『さみしさ』が意味するもの —乳幼児期から思春期の子どもの世界—



「いじめJ・「デートDV」…。そうした問題行動の裏には、子どもたちの「さみしさ」があるのかもしれない。
「ほっちJ・「便所飯」…。そうした言葉や行動の裏にも、子どもたちの「さみしさ」が見え隠れしているように思えます。
「さみしさ」が子どもたちの心にどのようなようにして生まれ、その成長にどのような影響するのか、また、子どもたちのこの「さみしさ」に私たち大人がどう向き合っていけばいいのかわか
お二人の講師の方そして本市教育長と共に考えてみませんか。

日時 8月3日(月) 14時から16時30分
(受付開始時間 13時30分)

講師 【乳幼児期】 遠藤利彦 氏 (東京大学大学院教授)
【思春期】 芳川玲子 氏 (東海大学教授)

会場 茅ヶ崎市役所分庁舎6階コミュニティホール
(住所: 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号)

定員 120名 (申込制・先着順)

託児 2歳以上10名 (申込制・先着順)
* 2歳以上のお子さんで、一人で遊べるお子さん
* 2歳未満のお子さんをお連れの方は、ベビーカーまたは抱っこで、ご参加ください。

内容 2つの講演と鼎談 (詳細は裏面に)
* 鼎談 (ていだん): お二人の講師と本市教育長がテーマについて話し合います。

□ 申込期間 7月 8日(水) ~ 7月27日(月)
□ 託児締切 7月24日(金)

お申込みはお電話で 次のことをお伝えください

①お名前と人数 ②ご連絡先電話番号 ③託児のご希望の有無
※ご連絡先電話番号につきましては、緊急の中止の場合等のみを使用し、教育センター内で管理します。

主催 茅ヶ崎市教育センター 研究研修担当
〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂三丁目5番37号 (市青少年会館3階; 梅田中学校前)

TEL.0467-86-9965 (土・日を除く9時から17時まで)
茅ヶ崎市教育センター URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyou/ku/1005049/index.html>

プログラムと講師プロフィールは裏面をご覧ください。

「性同一性障害」って何だろう? —多様な性をもつ子どもの理解と支援について考える—



平成25年度に文部科学省が実施した「学校における性同一性障害に係る対応に関する状況調査」によれば、自分の肉体的・性別に違和感を訴える児童生徒が全国の小中学校に少なくとも606人在籍しており、違和感を覚えているものそれを訴えていない児童生徒はさらに多くみられています。
こうした現状を踏まえ、今回のセミナーでは、性同一性障害の当事者であり、特定非営利活動法人 ReBit (リビット) で性的マイノリティに対する理解を深める活動を行う方々を講師に迎え、多様な性をもつ子どもの理解と支援について考えたいと思います。

日時 8月20日(木) 14時30分から16時30分
(受付開始時間 14時)

講師 特定非営利活動法人 ReBit
リビット

会場 茅ヶ崎市役所分庁舎6階コミュニティホール
(住所: 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号)

定員 100名 (申込制・先着順) (市内在住・在勤・在学等の方)

託児 2歳以上10名 (申込制・先着順)
* 2歳以上のお子さんで、一人で遊べるお子さん
* 2歳未満のお子さんをお連れの方は、ベビーカーまたは抱っこで、ご参加ください。

特定非営利活動 (NPO) 法人 ReBit (リビット) とは?
ReBit はLGBT (レスビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー) を含めた全ての子どもがのりまの自分で大人になれる社会を目指すNPO法人です。
10~20代を中心に約300人のメンバーが所属しており、小学校~大学、自治体等で児童生徒や教職員等に向け150回以上出前授業や研修を実施してきました。
著書に「LGBTってなんだろう?」から「性、こころの性、好きになる性」(合同出版)があります。

□ 申込期間 7月22日(水) ~ 8月13日(木)
□ 託児締切 8月10日(月)

お申込みはお電話で 次のことをお伝えください。

①お名前と人数 ②ご連絡先電話番号 ③託児のご希望の有無
※ご連絡先電話番号につきましては、緊急の中止の場合等のみを使用し、教育センター内で管理します。

主催 茅ヶ崎市教育センター 研究研修担当
〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂三丁目5番37号 (市青少年会館3階; 梅田中学校前)

TEL.0467-86-9965 (土・日を除く9時から17時まで)
茅ヶ崎市教育センター URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyou/ku/1005049/index.html>

神奈川は海や川など、水辺の自然が豊かな県です。夏を迎えるこれからの季節、小学生の皆さんにも自然の魅力を存分に味わってほしいと思います。

ところが、この時期には、水辺で子どもたちが事故にまきこまれるケースが、毎年起きています。

水辺での楽しい活動のためには、安全に気を配ることが絶対に必要です。

そのために守ってほしい水辺での活動の約束についてお伝えします。

水辺での活動は安全に楽しく行いましょう



約束を守って楽しく遊ぼう！

○そのプールのきまりを守って遊ぶ。



○おぼれている人がいたら周りに知らせる。



○体の調子を確かめてから泳ぐ。



○自分の力に合った遊び方をする。



プールで遊ぶときの約束

○大人と一緒に遊ぶ。



○水の流れに注意する。



○天気の変化に気を付ける。




【保護者の方へ】 場合によってはライフジャケットを着用するなど安全に十分配慮してください。



【保護者の方へ】 河川はもちろん、海にも水の流れがあります。沖へと流れる離岸流など危険な場所には近づかないようにしてください。

【保護者の方へ】 大雨や台風接近の前後などに、興味本位で水辺に近付くことが絶対にないように、ご注意ください。

海や川など自然の中の水辺で遊ぶときの約束



Joy!Joy!通信に『かなかなかぞく』登場!!

本県の情報を楽しく紹介する『かなかなかぞく』。公式HPには、「健康寿命日本一」を目指す取組や、神奈川の海の魅力をプロデュースする「かながわシーブプロジェクト」についてなど、健康や体力づくりに関する情報も満載です。

かなかなかぞく

→

検索

『かなかなかぞく』についてのお問い合わせは、政策局知事室 まで

<おはなし会>



P T Aの図書サークルの方々が1年生を対象に、7月6日（月）、7日（火）の昼休み、視聴覚室で“おはなし会”を開催してくださいました。大型絵本やパネルシアター、手遊び歌等、子どもたちは、お話の世界に引き込まれ豊かに想像を広げながら夢中になって聴いていました。色々と工夫されており楽しいおはなし会となりました。「これで、おはなし会はおわります」と言われると、子どもたちは、「もう終わり。もっとききたいなあ」とがっかりしていました。でも、お楽しみは、まだ、ありました。それは折り紙で作ったカエルです。それを見るなり「わあーい」と大喜び。一人ひとりがお礼を言いながら大事そうに持って行く姿は、嬉しさでいっぱいでした。昼休みの短い時間でしたが、子どもたちの心は、あったかーく優しい気持ちになりました。図書サークルの皆様方、本当に幸せな時間をありがとうございました。



<安全見守りボランティア連絡会>



7月3日（金）に安全見守りボランティアの連絡会がありました。プール北側にあるフォトエイド前の横断歩道で、地域や保護者のボランティアの方々に旗振りをしていただいています。年に2回の連絡会を行っています。今年度で5年目になります。当時は、児童が通る横断歩道は教会前の五差路に集中しており、児童増加に向けて危険性も伴うのでフォトエイド前に横断歩道を設置していただき、併せて、旗振りボランティアのご協力を得ることとなりました。そのため、五差路の通学児童も以前よりは緩和されました。雨の日も暑い日も毎朝、旗振りをしていただき誠にありがとうございます。おかげさまで、子どもたちも安心して通学することができます。今回の連絡会では、「子どもたちは自分から挨拶ができるようになってきた。挨拶をしてもらおうと元気をもらいます。横断歩道ではないところを通っている。友達と話しながら歩いており、広がったり、途中で立ち止まったりして危ない。」等のご意見をいただきました。学校でも丁寧に指導していきます。“安全見守りボランティア”に興味がある方は、学校へご連絡ください。